

Oracle Unbreakable Linux FAQ

[概要](#)
[互換性とサード・パーティ・ソリューション](#)
[詳細情報](#)
[価格設定](#)
[サポートの詳細](#)
[知的所有権保護](#)
[移行](#)

概要

Oracle Unbreakable Linux とは？

[Oracle Unbreakable Linux](#)は、Linuxに対するエンタープライズ・クラスのサポートを提供し、プレミア・バックポート、包括的管理、クラスタ・ソフトウェア、知的所有権保護、テストなどをきわめて低コストで実現します。オラクルは、企業によるLinuxオペレーティング・システムの活用を支援する、高品質かつ包括的な統合サポート・ソリューションを確実に提供するように取り組んでいます。

Oracle Unbreakable Linuxはサポート・プログラムです。ディストリビューションではありません。オラクルが提供するRed Hat互換のディストリビューションは、[Oracle Enterprise Linux](#)と呼ばれています。

Oracle Unbreakable Linux サポートの内容はどのようなものですか？

エンタープライズ・レベルの顧客の要件を満たすよう、オラクルでは、Red Hat Enterprise Linux および Oracle Enterprise Linux サーバーのデプロイメントに対して次のようなサポートを提供します。

- Oracle Enterprise Linuxの[無料でインストール可能なバイナリ](#)を提供
- x86 およびx86-64 アーキテクチャでは、サブスクリバ・ネットワークである[Unbreakable Linux Network](#) (ULN) を介して、Enterprise Linux 3、Enterprise Linux 4、およびEnterprise Linux 5 リリース用のパッチ、修正、アップデート、およびバックポートへのアクセスを提供
- Itanium アーキテクチャでは、ULN を介して、Enterprise Linux 4 Update 6、7 および 8、Enterprise Linux 5 Update 4 および 5 用のパッチ、修正、アップデート、およびバックポートへのアクセスを提供
- 3つのレベルのLinuxサポートからの選択が可能
 - Enterprise Linux Network Support - ソフトウェアおよびアップデートを提供
 - Enterprise Linux Basic Support - 24時間365日のグローバル・サポート、Linuxサーバーの完全なライフサイクル管理、クラスタ・ソフトウェアに対応
 - Enterprise Linux Premier Support - 24時間365日のグローバル・サポート、Linuxサーバーの完全なライフサイクル管理、クラスタ・ソフトウェア、プレミア・バックポート、オラクル・ライフタイム・サポートに対応

オラクルのLinuxサポートは誰が利用できますか？

オラクルのLinuxサポートは、オラクル製品を使用しているかどうかにかかわらず、どなたでもご利用いただけます。既存のRed Hat Enterprise Linux インストールと、新規または既存のOracle Enterprise Linux インストールのどちらもサポートされます。

オラクルではエンタープライズ品質のどのようなLinuxサポートが低コストで提供されるのでしょうか？

オラクルは数十年にわたって、世界中の最もミッション・クリティカルなデータセンターにおいて、顧客のエンタープライズ・クラスのソフトウェアのデプロイメントをサポートしてきました。業界をリードするエンタープライズ向けサポート事業者として、オラクルは次のようなサポートを提供しています。

- 15,000人を超えるサポート・プロフェッショナル、145か国、27か国語による、24時間365日のグローバル対応
- 専任のLinux技術チーム
- サード・パーティのハードウェア、ストレージ、ネットワーク、ドライバを使用した、Linuxの包括的なテストおよび最適化
- エンタープライズ・アプリケーション、ミドルウェア、データベース、Linux、仮想化、サーバーおよびストレージを含むソフトウェア・スタック全体の完全なサポート
- インストール、構成、および完全なLinuxスタックのデプロイメントのためのサービスと専門知識

オラクルがLinuxサポートを提供する理由はどのようなものでしょう？

オラクルは、顧客のITインフラストラクチャのコスト削減を実現するため、標準ベースのコンピューティングを長年にわたってサポートしてきました。Linuxは、オラクルのソフトウェア・デプロイメント用として最も急速に成長しているオペレーティング・システムの1つであり、オラクルのお客様にとってきわめて重要です。このようなユーザー層は、

オラクル製品と Linux を用いたデータセンター・ソリューションを展開しているため、Linux オペレーティング・システムに対する真のエンタープライズ品質のサポートを必要としています。オラクルは、顧客サービスを向上すると同時に、データセンター・ソリューションとしての Linux オペレーティング・システムの発展を促進するために、エンタープライズ・クラスの高品質な Linux サポートの提供と、Linux 技術の推進に専心しています。Oracle Unbreakable Linux プログラムを含めて、オラクルの Linux に対する支援は、データセンターの分野で Linux を活用するために不可欠です。

オラクルは Linux コミュニティと協力してどのような活動をおこなっていますか？

オラクルはLinuxの開発、サポートおよび促進に取り組んでいます。オラクルは長年にわたり、Linuxコミュニティの主要メンバーとして貢献してきました。これには、[Oracle Cluster File System](#)（バージョン 2.6.16 以降はLinuxカーネルの一部として組み込み）や[Btrfsファイル・システム](#)（バージョン 2.6.29 以降はLinuxカーネルに統合）などの主要なコードの提供が含まれます。オラクルのLinux技術チームはLinuxコミュニティのメンバーとして信頼を確立しており、数名のオラクル従業員はLinuxメインライン・カーネルのメンテナとして活動しています。オラクルはこれからも、Linux関連の技術革新、改良、文書作成および修正について、Linuxコミュニティに対して適切なタイミングで直接の貢献を継続していきます。また、Linuxコミュニティとの連携のための標準も策定していく予定です。

オラクルでは、エンタープライズ環境におけるLinuxの動作テストに特に注力しています。オラクルのLinuxテスト・ラボでは、実際の顧客の作業負荷に基づくテスト・キットを多数使用して、パフォーマンス、信頼性、拡張性および高可用性について、Linuxのテストを実施しています。このようなテストに対する取組みの結果、Linuxカーネルのバグ修正や新たな機能強化が可能になり、それによって、Linuxはオラクルの顧客にとってますます使いやすいものになっています。詳細は、[Linuxコミュニティおよびその他のオープン・ソース・プロジェクトに対するオラクルの取組み](#)を参照してください。

オラクルは、自社のビジネスおよび製品開発を Linux 上でおこなっているのですか？

はい。オラクルは、グリッド・コンピューティング・インフラストラクチャで実際にLinuxを使用し、ITコストの削減を実現しています。オラクルのアウトソーシング・ビジネスである[Oracle On Demand](#)はLinux上で稼動しており、[Oracle University](#)も同様です。また、数百台のサーバーで構成されるApplication Demo SystemsおよびTechnology Demo SystemsもLinux上で稼動しています。オラクルの世界各地の販売組織が、これらのシステムを使用して、顧客および見込み客に対してオラクル製品のデモンストレーションをおこなっています。Oracle Global ITでは、42,000 台を超えるサーバーを使用してOracle Enterprise Linuxを稼動し、4 百万を超える外部ユーザーと 84,000 の内部ユーザーをサポートしています。

オラクルでは 2 万名を超える開発者がOracle Enterprise Linuxを使用して、Oracle Database、Fusion Middleware、およびE-Business Suiteなどの主要なオラクル製品を開発しています。この中には、Oracle E-Business Suite、Oracle Fusion MiddlewareおよびOracle Databaseをはじめとする、すべての主要なオラクル製品の開発が含まれます。さらに、オラクル社内のLinuxシステムはすべて、Unbreakable Linuxサポート・プログラムの一部であるオラクルのLinuxサポート・チームによってサポートされています。詳細は、[Linuxに対するオラクルのリーダーシップおよびコミットメント](#)を参照してください。

価格設定

オラクルの Linux サポートの料金について教えてください。

オラクルの Linux サポートの価格体系はシンプルです。次のようにシステムごとに算出されます。

	1 システム（物理 CPU2 個まで）の年間料金	1 システム（物理 CPU 制限なし）の年間料金	
インストール可能なバイナリとソース	無料	無料	無料でインストール可能なLinuxバイナリおよびソースを Oracle E-Delivery で入手可能
Enterprise Linux Network Support	\$119	\$119	Unbreakable Linux Network を介してソフトウェアおよびアップデートにアクセス可能
Enterprise Linux Basic Support	\$499	\$1,199	ネットワークへのアクセスに加えて、24 時間 365 日のグローバル・サポート、Linux サーバーの完全なライフサイクル管理を提供
Enterprise Linux Premier Support	\$1,399	\$2,299	ネットワークへのアクセス、24 時間 365 日のグローバル・サポート、Linux サーバーの完全なライフサイクル管理に加えて、修正の既存リリースへのバックポートおよびオラクル・ライフタイム・サポートを提供

マルチコアまたはハイパースレッディングを搭載したモノリシックICは、システムの物理CPUの総数を判断する際に、物理CPU1個としてカウントされます。詳細は、[価格設定ガイド](#)を参照してください。

知的所有権保護

オラクルは知的所有権侵害に関連する訴訟からユーザーを保護しますか？

はい。オラクルは Linux オペレーティング・システムの成功にコミットしています。顧客に対して提起される知的所有権に関連する訴訟について保証を提供することで、確実なサポートをおこなっていく予定です。この保証はオラクルがサポートするすべての Linux ユーザーに提供されるもので、Linux Network Support、Linux Basic Support、Linux Premier Support に含まれています。この保証は、顧客がオラクルに支払った金額の範囲内に限定されるものではありません。オラクルによる保証は、オラクルの Linux サポート契約の一部として提供されるもので、次のように規定されています。

「ユーザーが Oracle Enterprise Linux サポート・サービスを契約していることを前提として、第三者がユーザーに対して、オラクルが提供している対象プログラム（以下「提供物」という）で、ユーザーが自己の業務処理目的で使用しているものが当該第三者の知的財産権を侵害しているとするクレームを提起した場合、ユーザーが以下を実施することを条件に、オラクルは、オラクルの費用と負担をもって、当該クレームからユーザーを防御するとともに、裁判所が判決した当該第三者に対する損害額、損害賠償額、費用またはオラクルが同意した和解金額につきユーザーに補償を行うものとする。

- ユーザーが当該クレームの通知を受けてから 30 日以内に（法律で要求される場合はそれより早く）、オラクルに書面にて速やかに通知をすること
 - オラクルに防御及び解決のためのあらゆる交渉の指揮・管理を与えること
 - 当該クレームの防御や解決に必要となる情報や権限、助力をオラクルに与えること」
- 知的所有権の侵害に対してオラクルが包括的で完全な保証を提供することで、ユーザーは不安なくLinuxを導入できるようになります。オラクルの保証の提供により、Linuxは、エンタープライズのデプロイメントにおいてさらに魅力的な選択肢となります。詳細は、[Linuxに対するオラクルの保証の5つのポイント](#)を参照してください。

互換性とサード・パーティ・ソリューション

オラクルは Red Hat のソース・コードを採用していますか？

Linux は GPL ライセンス下で提供されており、ソース・コードを無償で公開する必要があります。Red Hat のディストリビューションの一部として出荷されているコードのうち、かなりの部分は実際には Red Hat 社外の開発者によって作成されています。オラクルは、Red Hat が GPL で公開しているソース・コードを採用しています。オラクルは Red Hat ディストリビューションを緊密に追跡することで、ユーザーのための互換性を実現します。

オラクルの Linux サポートの利用を開始した場合、サード・パーティ・アプリケーションの動作保証はどのようになりますか？

RHEL3、RHEL4、および RHEL5 での使用を動作保証されている ISV アプリケーションであれば、引き続き使用できます。オラクルは、これらのバージョンの Red Hat Enterprise Linux で動作保証済みのアプリケーションの下で動作するオペレーティング・システムに対してサポートを提供します。

2002 年以降、オラクルは、Linux OS の P1 バグを修正するとともに、顧客のために RHEL 用のパッチと修正を提供してきました。オラクルは、RHEL との互換性を維持しています。このことから、オラクルが Linux プロセスをサード・パーティ・アプリケーションに対しても効果的に運用できることがわかります。

ISVは、自社アプリケーションをOracle Enterprise Linuxに対してテストおよび動作保証するための特別な作業をおこなう必要はありません。将来的には、ISVは、RHELに対して実施するのと同じテストを使用して、Oracle Enterprise Linuxをテストできるようになります。ほとんどのISVでは、Red Hatの主要なリリースのみをテストしています（個々のパッチはテストしていません）。オラクルでは、ほとんどのサード・パーティ・アプリケーション・プロバイダが、オラクルがサポートするLinuxに対して同様の対応をおこなうようになるかと想定しています。[ISV: 非常に容易なOracle Enterprise Linuxでのアプリケーションの動作保証](#)を参照してください。**Red Hatが後続リリースにオラクルのパッチを採用しない場合はどうなるのですか？**

オラクルは、すべての Linux 用パッチおよびアップデートを GPL 下で公開しているため、Red Hat をはじめ、だれでもそれらの修正を入手することができます。オラクルは、RHEL の次回アップデートで修正の対応が検討されるよう、公開されている Red Hat のバグ追跡システムを通して、Red Hat に直接パッチを提供しています。オラクルは、RHEL ソフトウェアのメジャー・リリース（アップデートを含む）のたびに同期をおこないます。（オラクルのパッチが採用されるかどうかにかかわらず）Red Hat で問題が修正されれば、オラクルは Red Hat の修正を受け入れてそれを採用します。Red Hat のアップデート・リリースにオラクルの修正が採用されず、また他の方法によっても問題が解消されない場合、オラクルは、最新の RHEL ソフトウェア・リリースと主要な同期をおこなう際に、追加の修正を採用していくこととなります。

Oracleでサポートされるハードウェア・プラットフォームを教えてください。

Linuxオペレーティング・システムが稼動するx86 およびx86-64 アーキテクチャ・ベースのハードウェアをサポートします。x86 およびx86-64 アーキテクチャのRHEL3、RHEL4、およびRHEL5 で[Red Hatが動作保証済みのハードウェア・プラットフォーム](#)は、すべてOracleでサポートされます。またOracleでは、Red Hat Enterprise Linux 4 Update 6、7、および8 (RHEL4U6、RHEL4U7、およびRHEL4U8) とRed Hat Enterprise Linux 5 Update 4 およびUpdate 5 でのIntel Itaniumをサポートしています。Oracle Enterprise Linuxは、[OracleのSun x86 ベースのサーバー](#)で動作保証されています。[Oracle Enterprise Linuxで動作保証済みのSunハードウェアの一覧](#)を参照してください。Oracle Unbreakable Linuxでは、PowerLinuxおよびz/Linuxアーキテクチャはサポートしていません。

Oracle製品をサポートしているサード・パーティ・プロバイダを見つけるにはどうすればよいでしょうか？

Oracleは、Linux対応製品のベンダーをはじめ、主要な業界ベンダー各社と戦略的なパートナーシップを結んでいます。Oracle Unbreakable Linuxプログラムをサポートしているサード・パーティ・ソリューションを確認するには、[サポート・パートナー・ページ](#)をご覧ください。

サポートの詳細

Unbreakable Linux Network (ULN) とは？

[Unbreakable Linux Network](#) (ULN) は、Oracle Unbreakable Linuxサポートのサブスクリバのための総合的なリソースです。up2dateプログラムを使用して、Linuxソフトウェアのパッチ、アップデートおよび修正へのアクセスを提供します。ULNはRed Hat Network (RHN) と似ています。詳細は、[Unbreakable Linux Networkデータシート](#) および [Unbreakable Linux Networkホワイトペーパー](#)を参照してください。ULNにアクセスするには、有効なカスタマ・サポート識別子 (CSI) が必要です。CSIを取得するには、[弊社販売パートナー](#)、または [Oracle Direct](#)、または [Oracle Unbreakable Linuxストア](#)でLinuxサポートを購入してください。

ULN からパッチをダウンロードした後、ユーザーはどのようにして Linux サーバーを管理できますか？

Oracle Management Pack for Linuxは、単一のWebベースのインタフェースを介して、包括的なプロビジョニング、パッチ適用、監視および管理機能を提供し、さらにLinux環境の管理の複雑さとコストを低減します。Oracle Unbreakable LinuxサポートのBasic SupportおよびPremier Supportレベルのお客様は、追加料金なしで[Oracle Management Pack for Linux](#)のライセンスおよびサポートにアクセスすることができます。

Unbreakable Linux サポートにクラスタ・ソフトウェアは含まれますか？

Oracle Unbreakable Linux サポートのBasic Support およびPremier Supportレベルのお客様は、追加のライセンス料金やサポート費用なしでOracle Clusterware をダウンロードおよびデプロイできます。Oracle Clusterware は、個々のサーバーをグループ化し単一のシステムとして連携できるようにする、移植可能なクラスタ・ソフトウェアです。Oracle Real Application Clustersの基本コンポーネントであるOracle Clusterwareは独立して動作することが可能で、Oracleまたはサード・パーティのアプリケーションを確実に保護するために役立ちます。

Oracle Clusterwareは、シングル・インスタンスOracle Database、Oracle Application Server、Oracle Enterprise Managerの各コンポーネント、サード・パーティのデータベース、その他のアプリケーションなどの、クラスタ環境で管理されるアプリケーションおよびデータベースにとって、ビジネスを継続するために不可欠な要素である高可用性を実現します。詳細は、[Oracle Clusterware for Unbreakable Linux FAQ](#)を参照してください。

Oracleによる Linux x86、Linux x86-64、および Linux Itanium アーキテクチャのサポート状況は？

Linux x86 およびLinux x86-64 アーキテクチャについては、Unbreakable Linuxサポート・プログラムによりRHEL3U8以降がサポートされています。[Unbreakable Linux Network](#) (ULN) では、RHEL3U8 用のパッチ・チャンネルを用意しており、ユーザーはこのチャンネルに登録することができます。ユーザーはRHEL3 用のup2date rpmを実行して、セキュリティ・エラーを含むすべてのパッチをダウンロードすることができます。また、Basic SupportおよびPremier Supportのお客様は、24 時間 365 日対応のOracle・サポートへの問い合わせが可能な他、RHEL3 の個別の問題に対してパッチを入手することができます。Oracleは、RHEL3の既存のインストールをすべてサポートしています。

Oracleはすべてのパッチおよびアップデートに対して rpm を提供し、すべての変更内容が公開されます。RHEL3U9がリリースされた場合は、U8以降の新規追加および変更をすべてULNから入手できるようになります。Oracleは、U9で変更されたすべてのパッケージに対してrpmを提供します。RHEL3用のISOは提供されません。RHEL4U4、RHEL4U5、RHEL5以降については、ISOの提供を含む完全なサポートを提供します。

Linux Itaniumアーキテクチャについては、OracleはUnbreakable Linuxサポート・プログラムにより、RHEL4U6 およびRHEL5U3以降のサポートを開始します。[Unbreakable Linux Network](#) (ULN) は、RHEL4U6 およびRHEL5U4以降のチャンネルを用意してパッチを提供し、ユーザーはこのチャンネルに登録することができます。ユーザーはup2date rpmを実行して、セキュリティ・エラーを含むすべてのパッチをダウンロードすることができます。Basic SupportおよびPremier Supportのお客様は、24 時間 365 日対応のOracle・サポートへの問い合わせが可能な他、RHEL4U6 およびRHEL5U3以降の個別の問題に対してパッチを入手することができます。Oracleはすべてのパッチおよびアップデー

トに対してrpmを提供し、すべての変更内容が公開されます。また、RHEL4U8 およびRHEL5U3 以降用のISOが提供されます。

Oracle Enterprise Linux が提供するのは AS、ES、または WS のどの Red Hat コードですか？

Oracle Enterprise Linux は、Red Hat Enterprise Linux と同じです。Red Hat では製品エディションによって異なるサポートが提供されているのに対し、オラクルでは、1つのエディションに基づいてバイナリを提供します。

- RHEL4 では、Red Hat は WS、ES、AS の3つのエディションを提供します。Oracle Enterprise Linux 4 は、最も完全なエディションである AS エディションに相当します。AS には、ES および WS に含まれるパッケージがすべて含まれます。
- RHEL5 では、Red Hat は Desktop と Advanced Platform の2つのエディションを提供します。Oracle Enterprise Linux 5 は Advanced Platform エディションに相当します。

オラクルでは Red Hat Global File System (GFS)、Red Hat Cluster Suite (RHCS)、または Red Hat Application Server (RHAS) に対するサポートは提供されますか？

Red Hat Global File System (GFS) および Red Hat Cluster Suite (RHCS) は RHEL5 および OEL5 に付属しているため、それらは Unbreakable Linux プログラムによってオラクルでサポートされます。しかし、GFS および RHCS は RHEL4、OEL4 以前のバージョンには含まれていないため、RHEL4、OEL4 以前のバージョンについてはサポートされません。

Oracle Enterprise Linuxソフトウェアにはすでに[Oracle Cluster File System \(OCFS2\)](#)が含まれています。オラクルが開発したOCFS2 は、Linuxカーネル (2.6.16 以降) に組み込まれた共有ストレージ・ファイル・システムで、GNU General Public License 下でリリースされています。RHASはUnbreakable Linuxプログラムではサポートされていません。

オラクルでは Xen および KVM を Red Hat Enterprise Linux の一部としてサポートしていますか？

Red Hat Enterprise Linux 5 には Kernel-based Virtual Machine (KVM) が組み込まれ、デフォルトのハイパーバイザとして Xen が搭載されているため、それらは Unbreakable Linux プログラムによってオラクルでサポートされます。ただし、オラクルは、RHELのKVM/Xen上のオラクル製品をサポートしていません。オラクルは、オラクルのアプリケーションとオラクル以外のアプリケーションのどちらも完全にサポートする、フリーのサーバー仮想化ソフトウェアである Oracle VM Server for x86 を提供します。また、ワールドクラスのサポートに裏打ちされた効率の高い優れたパフォーマンスを、きわめて低コストで提供します。詳細は、[Oracle VM Server for x86](#)を参照してください。

移行

既存の Red Hat および Novell Linux ユーザーのための移行パスはどのようなものなのでしょうか？

移行はきわめて簡単です。既存の Red Hat および Novell Linux の顧客が Unbreakable Linux サポート・プログラムに移行する場合、既存のサポート契約の残存期間に応じて割引を受けられる可能性があります。この割引に関する重要な情報は、[オラクルのLinuxサポート・ポリシー](#)を参照してください。

技術的な点で言えば、RHEL3、RHEL4、または RHEL5 がインストールされているシステムの場合、お客様がおこなうのは、[Unbreakable Linux Network](#) から up2date プログラムをダウンロードして、そのプログラムを各システム上で実行することだけです。再インストールは不要です。その時点から、オラクルの Unbreakable Linux Network を介して、バグ修正や新バージョンを受け取ることができます。

他のディストリビューションまたは他の Red Hat バージョンがインストールされているシステムの場合は、オラクルから移行ガイドが提供され、Oracle Consulting サービスから Unbreakable Linux の [移行計画サービス](#) が提供されます。

現在使用している Red Hat Enterprise Linux インストールを Unbreakable Linux サポートに切り替える場合、Red Hat ロゴまたはその他の Red Hat ファイルをシステムから削除する必要がありますか？

その必要はありません。[Red Hat ライセンス契約](#)によれば、Red Hat Enterprise Linux ソフトウェアを再配布しないかぎり、Oracle Unbreakable Linux サポートへの切替えの際にも、Red Hat Enterprise Linux ディストリビューションのどのパッケージも変更または削除する必要はありません。Oracle Enterprise Linux のアップデートを受け取るには、[所定の up2date プログラムをダウンロード](#)して、システムを Unbreakable Linux Network に登録することが必要です。

オラクルでは他のオペレーティング・システムのサポートは継続されますか？

継続します。オラクルは 30 年にわたって、多くの一般的なオペレーティング・システム上でオラクル製品をサポートしてきました。オラクルは、Windows、その他の Linux ディストリビューション、UNIX 環境などのオペレーティング・システムに対して全力で取り組んでおり、Unbreakable Linux もこれらとなんら変わるものではありません。

Red Hat RHEL、Novell SLES、および Asianux 上でオラクル製品を使用しているお客様に対するサポートは継続されますか？

継続します。オラクルは、現在サポートされている Red Hat、Novell および Asianux を含む他の Linux ディストリビューション上にオラクル製品 (アプリケーション、ミドルウェア、データベース) をデプロイしているお客様、また

は今後デプロイする予定のお客様すべてに対して、十分なサポートを提供します。これらの Linux ディストリビューション上で動作するオラクル製品の動作保証、およびサポートの提供はこれからも継続していく予定です。ただし、オペレーティング・システムの問題については、各 OS のベンダーと対処するようにしてください。

詳細情報

詳細な情報はどのように入手できますか？ また、オラクルから Linux サポートを購入するにはどうしたらよいですか？

詳細な情報は、oracle.com/linuxを参照してください。Linuxサポートを購入するには、oracle.com/store/linuxにお進みください。

Copyright 2010 Oracle. All Rights Reserved. この文書はあくまで参考資料であり、掲載されている情報は予告なしに変更されることがあります。オラクル社は、本ドキュメントの無謬性を保証しません。また、本ドキュメントは、法律で明示的または暗黙的に記載されているかどうかに関係なく、商品性または特定の目的に対する適合性に関する暗黙の保証や条件を含む一切の保証または条件に制約されません。オラクル社は、本書の内容に関してもいかなる保証もいたしません。また、本書により、契約上の直接的および間接的義務も発生しません。本書は、事前の書面による許諾を得ることなく、電子的または機械的に、いかなる形態または手段によっても複製または伝送することはできません。Oracle、JD Edwards、PeopleSoft、Reteklは米国Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。